

岐阜県図書館

紺野美沙子 名誉館長

朗読会

演目

「源氏物語の語りを愉しむ
—紫のゆかりの物語—

中野幸一 訳『正訳源氏物語本文対照』より

初めての方にもわかりやすい現代語訳の源氏物語を

朗読と映像、二十五絃箏の生演奏のコラボレーションでお届けします。

ユーモアを交えた解説とともに源氏物語の世界をお愉しみください。

第1部

トークセッション【ゲスト：陣野英則（早稲田大学教授）】

「源氏物語」をより味わうために

第2部

朗読「紫のゆかりの物語」

「若紫」「葵」「須磨」「松風」「若菜上」「御法」「幻」各帖より

演出：篠田伸二

岐阜県図書館名誉館長
紺野美沙子



入場無料



共演

二十五絃箏奏者
中井智弥

令和5年11月3日(金・祝)

14時開演(上演時間約1時間50分(休憩含む))

※開場は開演の30分前

岐阜県図書館 1階 多目的ホール

定員：300名(事前申込必要・先着順)

対象：小学生以上

9月27日(水) 申込開始

申込方法は裏面をご覧ください。



GIFU PREFECTURAL LIBRARY

岐阜県図書館

東京出身。夫の両親が岐阜県郡上市出身。1980年、NHK連続テレビ小説『虹を織る』のヒロイン役で人気を博す。女優として活躍する傍ら、UNDP親善大使としても活動中。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHK-FM『音楽遊覧飛行』案内役を担当。元祖スー女としても知られ横綱審議委員である。2016年1月岐阜県図書館名誉館長に就任。アウトリーチ事業として、近年では神戸町(2022年)、郡上市(2023年)などで朗読会を開催している。

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。伝統的な箏や地歌三絃の演奏も行いつつ「二十五絃箏」の演奏をメインに活動。NHK Eテレ「すごいぞにっぽん! 古典芸能・最新形」等に出演。2016年三重県文化奨励賞受賞。これまでソロアルバム6枚リリース。海外公演では外務省や大使館等のイベントにて文化交流を担う。2018年日本・スウェーデン外交関係樹立150周年記念イベントに出演しオープニングコンサートを飾る。2020年「ART歌舞伎」に参加。2023年7月新作歌舞伎「刀剣乱舞～月刀剣縁桐～」に出演・音楽を担当。

1965年、福島県石城郡田人村(現いわき市田人町)に生まれる。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科博士後期課程退学。博士(文学)。2009年より現職。平安時代文学、物語文学を専攻。著書に『源氏物語の話声と表現世界』、『源氏物語論 女房・書かれた言葉・引用』(いずれも勉誠出版)、『堤中納言物語論 読者・諧謔・模倣』(新典社)、『藤岡作太郎「文明史」の構想』(岩波書店)など。

申込方法

受付開始 令和5年9月27日(水)

- 次のいずれかでお申し込みください。
- 1申込につき5名まで応募可能です。
- 申込受付は先着順とし、定員(300名)になり次第、締め切ります。
- 申込はお一人様1回までとさせていただきます。
- 手話通訳が必要な方は事前にご連絡いただくか、当日、受付・会場案内スタッフにお伝えください。

① 専用メールフォームにて (ただし定員に達した時点で閉鎖)

当館ホームページに開設する専用メールフォームに必要事項を入力の上、ご応募ください。



岐阜県図書館

検索

② 電話 058-275-5111

岐阜県図書館
企画課 企画振興係

③ 岐阜県図書館

第1カウンターにて

《開館中のみ受付》

火曜日から金曜日 10:00 ~ 20:00 土日祝日 10:00 ~ 18:00

会場

- JR西岐阜駅から徒歩14分
- 西ぎふ・くるくるバス(大人100円/小学生50円)
JR西岐阜駅南口より乗車(約5分)「県図書館・美術館」下車すぐ
- 岐阜バス(有料)鏡島市橋線市橋行
JR岐阜駅(6番乗場)/名鉄岐阜駅(1番乗場)より乗車(約15分)「県美術館」下車 徒歩約3分



駐車場のご案内

442台(岐阜県美術館と共用)
※周辺の商業施設等、指定以外の駐車場は使用されませんようお願いいたします。



岐阜県図書館名誉館長アウトリーチ事業

岐阜県図書館 紺野美沙子名誉館長 朗読会

演目「スーホの白い馬」

令和5年11月23日(木・祝)

各務原市立中央図書館

14時開演(上演時間約75分)

定員: 150名/事前申込必要

入場無料

●お問い合わせ

各務原市立中央図書館 TEL: 058-383-1122

